

令和3年度

# 事業年報



一般財団法人 茨城県メディカルセンター



## ま え が き



日頃よりセンター事業の運営につきましては、特段のご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

令和元年から続く新型コロナウイルス感染症の猛威は令和3年もとどまることを知らず、デルタ株、オミクロン株といった変異株の流行によって、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が相次いで発出され、予約のキャンセルや日程変更など調整に大変苦慮しましたが、受診者様のご協力と徹底した感染対策を施したことで継続的に事業を運営することができ、最終的には事業全体でコロナ以前に近い実績まで回復することができました。

さて、令和3年度の事業実績につきましては、総合健診事業では、平成30年に竣工した人間ドック棟も3年目を迎え、認知度も少しずつ高まり、受診者様からの評判も良好であることから、一日人間ドックは昭和53年に事業を開始以来、初めて年間19,000人を超える実績を残すことができました。健康増進事業では、コロナ禍であったことから対面での長時間の保健指導を避ける受診者が多かったことが影響し、前年度をやや下回る実績となりました。産業保健事業においては、コロナ禍でありながらも事業所等の協力により年間を通じ事業を停止することなく継続的に各種健康診断を実施することができました。感染状況に応じて健診スケジュールの変更や会場の変更はあったものの、最終的には計画したほぼ全ての事業所で健診を実施することができ、前年度と同等の実績を残すことができました。学校保健事業では、少子化により健診実績は年々減少傾向にあるものの、学校保健安全法に基づき、県内の大学、高校、小中学校、各種専門学校における児童・生徒・学生の健康診断を例年どおり実施することができました。茨城県からの委託事業であります視覚事業・聴覚事業については、コロナ禍による制約がある中での実施となりましたが、前年度に比べ実績が回復しております。

今後も、設立母体である茨城県医師会との連携を強化しながら、健診施設の充実や検査精度の維持向上に努め、県民の皆さまの健康保持・増進を支援してまいりますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ここに令和3年度事業年報を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

令和4年12月

一般財団法人 茨城県メディカルセンター

理事長 鈴木 邦彦



# 目 次

## 第1章 各事業の運営状況

事業の概要	1
1 自主事業実績	1
(1) 総合健診事業	1
(2) 健康増進事業	1
(3) 産業保健事業	2
(4) 学校保健事業	2
2 委託事業実績	2
(1) 視覚事業	2
(2) 聴覚事業	2

### I 総合健診事業

1 概 要	3
(1) 一日人間ドック	3
(2) 女性健診	3
(3) オプション検査	3
(4) 単独健診	3
(5) 受診者の状況	4
2 健診結果成績	7
(1) 健診結果成績	7
(2) 総合判定比	8
3 検査別成績	9
(1) 肥満	10
(2) 血圧	11
(3) 心電図	12
(4) 眼科	13
(5) 聴力	14
(6) 肺機能	15
(7) 胸部X線	16
(8) 胸部C T	17
(9) 上部消化管X線	18
(10) 上部消化管内視鏡	19
(11) 腹部超音波	20
(12) 肝機能	21
(13) 腎機能	22
(14) 血液学	23
(15) 糖代謝	24
(16) 脂質代謝	25
(17) 尿酸	26
(18) 血清学	27
(19) 尿検査	28
(20) 便潜血	29
(21) 肝炎検査	30
(22) P S A	31
(23) A F P	32

24	C E A / C A 1 9 - 9	33
25	C A 1 2 5	34
26	マンモグラフィ	35
27	乳房超音波	36
28	子宮検診	37
29	H P V 検査	38
30	リウマチ	39
31	甲状腺機能検査	40
32	喀たん細胞診検査	41
33	心臓・血管ドック	42
34	胃がんリスク層別化検査（A B C 法）	43
35	骨粗しょう症検査	44
36	B N P	45
4	フォローアップ事業成績	46
(1)	精密検査受診実績	46
(2)	確定診断を受けた臓器別がん症例数	46

## II 健康増進事業

1	概要	47
(1)	指導方法	47
(2)	特定保健指導	47
(3)	特定保健指導の対象者の選定と階層化	48
2	特定保健指導実績	49
(1)	保健指導者数	49
(2)	性別・年齢別受診者数	49
(3)	メタボリック判定	50
(4)	初回面談時の行動変容ステージ	50
(5)	修了者の体重変化	51
(6)	喫煙	51

## III 産業保健事業

1	概要	53
(1)	一般健康診断	53
(2)	生活習慣病健診	53
(3)	特殊健康診断	53
(4)	ストレスチェック検査	53
2	各種健康診断の実績	54
(1)	一般健康診断	54
(2)	生活習慣病健診	54
(3)	特殊健康診断	54
(4)	ストレスチェック検査	54
3	一般健診及び生活習慣病健診結果成績	55
4	検査別成績	56
(1)	肥満	57
(2)	血圧	58
(3)	心電図	59
(4)	眼科	60

(5) 聴力	61
(6) 肺機能	62
(7) 胸部X線	63
(8) 上部消化管X線	64
(9) 腹部超音波	65
(10) 肝機能	66
(11) 腎機能	67
(12) 血液学	68
(13) 糖代謝	69
(14) 脂質代謝	70
(15) 尿酸	71
(16) 血清学	72
(17) 尿検査	73
(18) 便潜血	74
(19) 肝炎検査	75
(20) P S A	76
(21) A F P	77
(22) C E A / C A 1 9 - 9	78
(23) C A 1 2 5	79
(24) リウマチ	80
(25) 甲状腺機能検査	81
(26) 喀たん細胞診検査	82
(27) 胃がんリスク層別化検査 (A B C法)	83
(28) B N P	84
5 特殊健康診断結果成績	85
(1) 有機溶剤	85
(2) 電離放射線	85
(3) 鉛	85
(4) じん肺	85
(5) 石綿	86
(6) 特定化学物質	86
(7) 有害光線	86
(8) 振動工具	86
(9) 騒音	87
(10) V D T	87

#### IV 学校保健事業

1 概要	89
(1) 検査項目と対象者	89
2 各種検診実績	90
(1) 受診者数	90
(2) 幼児・児童・生徒・学生成績	91

#### V 視覚事業

1 概要	93
(1) 視覚検診車による視覚移動検診	93
(2) 視覚センターにおける視覚精密検査	93

(3) 年度別事業実績の推移	94
2 事業実績の内容	94
3 事業状況	95
(1) 視覚移動検診市町村別検診状況	95
(2) 視覚精密検査市町村別受診状況（初来者）	96
(3) 視覚事業県内利用分布図	97
4 視覚移動検診の結果	98
(1) 市町村別検診結果	98
(2) 年齢（学年）別検診結果	100
(3) 裸眼視力内訳	100
(4) その他の眼疾患（疑い）内訳	101
5 視覚精密検査の結果	102
(1) 受診経路（初来者）	102
(2) 年齢構成別診断名内訳（初来者）	102
(3) 年齢構成別屈折種別内訳（初来者）	103
(4) 受診後の処置（初来者）	103

## VI 聴覚事業

1 概要	105
(1) 業務の内容	105
(2) 実績	106
(3) 受診者の居住分布	106
2 業務別の様態	108
(1) 診断の部（実人数）	108
(2) （リ）ハピリテーションの部	113
(3) 管理の部	116

## 第2章 概要

1 法人の運営組織図	119
2 役員，評議員，顧問，相談役，参与，名誉所長，委員会名簿	120
3 職員の配置状況	121
4 施設の概要	122
5 センターの沿革	126
法人のあゆみ	126
6 主な医用機器及びコンピュータ機器	132
(1) 総合健診部	132
(2) 健診普及部	133
(3) 臨床検査業務／検査室関係	134
(4) 視覚検診／聴覚健診関係	135
7 学会及び研修会	137

## 第3章 業績目録

1 学会・研究発表	139
2 研修会・講習会	139